

令和5年度事務事業評価シート

事業番号	3806	担当課等	まちづくり課							
事務事業名	木造住宅耐震化補助事業									
予算科目コード	会計	1	款	7	項	4	目	1	事業開始年度	21

1 事業概要(令和4年度)

総合計画との関係	基 本 目 標	政 策	分 野	主 要 施 策	細 施 策				
ゆがわら2022 プラン 前 期 基 本 計 画	3 四季彩と暮らしが調和した安全・安心のまちづくり	Ⅲ 安全・安心の実現	1 防災・危機管理	(1) 防災対策の推進					
関連する個別計画	湯河原町耐震改修促進計画								
SDGsとの関連	1 貧困	2 飢餓	3 保健	4 教育	5 ジェンダー	6 水・衛生	7 エネルギー	8 経済成長と雇用	9 インフラ等
	10 不平等	11 都市	12 生産と消費	13 気候変動	14 海洋資源	15 陸上資源	16 平和	17 実行手段	該当なし
		○							
目 的	旧耐震基準(昭和56年5月以前に建築された建物)で建築された町内の木造住宅の所有者に対し耐震改修費等の補助を行い、町内の住宅の耐震化を促進する。								
対 象	補助金交付要綱の要件を満たす者								
内 容	昭和56年5月以前に建築された町内の木造住宅の耐震化を図るため、耐震診断に係る費用、補強設計及び耐震改修工事に係る費用を補助する。								

2 実施結果

(単位 円)

区分	令和3年度(決算)		令和4年度(決算)		令和5年度(見込)	
	事業費	0	99,500	49,500		
コスト	人件費	43,467	113,320	104,170		
	会計年度任用職員等					
	人件費合計	43,467	113,320	104,170		
	総事業費	43,467	212,820	153,670		
財源内訳	国庫支出金		25,000			
	県支出金		5,000			
	地方債					
	その他特定財源					
	一般財源	43,467	182,820	153,670		
	財源合計	43,467	212,820	153,670		
活動指標		指標設定の理由・考え方	単位	令和3年度	令和4年度	目標値
補助金交付件数		耐震化率の向上につながるため		0	1	1
				0	0	0
成果指標		指標設定の理由・考え方	単位	令和3年度	令和4年度	目標値
補助金交付件数		耐震化率の向上につながるため		0	1	1
				0	0	0

3 令和4年度までの事業分析及び改善点

評価 5段階とその理由を記入(5:高い 4:やや高い 3:普通 2:やや低い 1:低い)			
必要性	町が実施する必要があるのか	3	本来は住宅所有者が自主的に実施するものだが、町内の住宅耐震化を行うことは住民の生命や財産を守ることにつながるので、町で実施すべき事業である。
効率性 類似性	投入した費用に見合った効果が得られているか 他事業との類似はないか	3	改修等に係る費用の一部を補助することで、耐震化の促進が直接的に図られることから、投入費用に見合った効果があると考ええる。
有効性	事業の目的に対して成果が得られているか	2	補助対象となる住宅数に対して、耐震改修工事等を実施する件数が少なく、また目標値にも達していない。
公平性	事業の目的に対して受益の機会が均等か	4	補助金交付要綱の要件を満たせば、誰でも補助金の交付を受けられることから、受益の機会は均等であると考ええる。
令和4年度までの自己評価または改善点		本事業の補助制度を活用して耐震改修を実施する件数が少ないため、住民等に対し、補助制度の更なる周知を行い、補助制度の活用及び耐震化の促進を図る。	

4 見直し及び改善

評価 4区分とその理由を記入(1:可能 2:どちらともいえない 3:不可能 9:既に実施済み)		
委託・指定管理導入の可能性	3	町税等の滞納状況の確認作業等の個人情報の取り扱いがあるため、業務委託は難しい。
令和5年度の見直し及び改善予定	無料耐震相談会については広報の媒体を増やし、例年よりも多くの人に参加して頂いた。補助制度について、町広報誌、地方紙等による広報のほか、イベント等におけるPRを行うなどのほか、新たな周知の機会を検討していく。	
令和6年度以降の方向性	町内の住宅の耐震化の向上を図るため、本事業を継続して実施する。	

5 一次評価(令和6年度以降の方向性に対する評価)

総合評価	継続(現状維持)	町内の木造住宅の耐震化を促進するため、積極的なよりPRに努め、継続して実施すること。
------	----------	--

6 財政・計画推進の視点からの所見(※各課等は記入不要です。空欄のまま提出してください。)

7 二次評価(※各課等は記入不要です。空欄のまま提出してください。)

総合評価	継続(現状維持)	一次評価と同様
------	----------	---------

令和5年度事務事業評価シート

事業番号	3845	担当課等	まちづくり課							
事務事業名	万葉公園・周辺地区まちづくり事業									
予算科目コード	会計	1	款	7	項	4	目	1	事業開始年度	29

1 事業概要(令和4年度)

総合計画との関係	基本目標	政策	分野	主要施策	細施策				
ゆがわら2022 プラン 前期基本計画	3 四季彩と暮らしが調和した安全・安心のまちづくり	I 計画的な土地利用による自然環境の保全	3 土地利用	(2) 駅前・まち並みの整備	②温泉場地区のまち並み整備				
関連する個別計画									
SDGsとの関連	1貧困	2飢餓	3保健	4教育	5ジェンダー	6水・衛生	7エネルギー	8経済成長と雇用	9インフラ等
	10不平等	11都市	12生産と消費	13気候変動	14海洋資源	15陸上資源	16平和	17実行手段	該当なし
		○							
目的	「平成28年度湯河原温泉場の地域資源の再生・活用検討調査」の成果を踏まえ、温泉場の中心的な区域のうち、特に、万葉公園及び湯河原観光会館の敷地を主対象区域として、官民の連携による万葉公園と観光会館の機能・施設の見直しや管理運営の質の向上を図ると共に、温泉情緒あふれる街なみの改善及び良好な住環境の整備を図る。								
対象	補助金交付要綱の要件を満たす者								
内容	令和4年度では、住民等の行う修景整備等に対し補助金を交付することで、湯河原ならではの温泉情緒あふれる街なみの改善及び良好な住環境の整備を図る。								

2 実施結果

(単位 円)

区分	令和3年度(決算)		令和4年度(決算)		令和5年度(見込)	
	事業費		0		18,604,000	
コスト	人件費	常勤職員	1,402,400	1,371,200	1,446,400	
		会計年度任用職員等				
		人件費合計	1,402,400	1,371,200	1,446,400	
	総事業費		1,402,400	19,975,200	8,592,400	
財源内訳	国庫支出金			9,302,000	3,573,000	
	県支出金					
	地方債					
	その他特定財源					
	一般財源		1,402,400	10,673,200	5,019,400	
	財源合計		1,402,400	19,975,200	8,592,400	
活動指標		指標設定の理由・考え方	単位	令和3年度	令和4年度	目標値
修景整備助成件数		温泉場情緒あふれる街なみ景観の実現		0	3	1
				0	0	0
成果指標		指標設定の理由・考え方	単位	令和3年度	令和4年度	目標値
修景整備助成件数		温泉場情緒あふれる街なみ景観の実現		0	3	1
				0	0	0

3 令和4年度までの事業分析及び改善点

評 価 5段階とその理由を記入(5:高い 4:やや高い 3:普通 2:やや低い 1:低い)			
必 要 性	町が実施する必要があるのか	4	万葉公園及び観光会館は町が管理する公共施設であり、民間活力を導入した再整備については町が実施すべき事業である。
効 率 性 類 似 性	投入した費用に見合った効果が得られているか 他事業との類似はないか	5	民間の活力を導入した再整備を実施するため、万葉公園及び観光会館の諸条件整理や民間活力を導入するための制度等の調査を実施したものであり、費用に見合った効果が得られていると考えている。
有 効 性	事業の目的に対して成果が得られているか	5	民間の活力を導入し、温泉場地区にふさわしい魅力的な施設整備による利用者増や、管理運営経費の質の向上及び経費縮減が見込まれる。
公 平 性	事業の目的に対して受益の機会が均等か	2	直接的な受益の機会は温泉場地区住民に限られてしまう。
令和4年度までの自己評価または改善点	修景整備について3件の実施があったが、令和5年度以降も予算が活用されるよう周知等の方法を検討する必要がある。		

4 見直し及び改善

評価 4区分とその理由を記入(1:可能 2:どちらともいえない 3:不可能 9:既に実施済み)		
委託・指定管理導入の可能性	3	町税等の納税状況の確認作業等の個人情報の取り扱いがあるため、業務委託は難しい。
令和5年度の見直し及び改善予定	修景整備について2件の実施があり住環境の整備が図られた。	
令和6年度以降の方向性	令和5年度で計画期間満了の為、令和6年3月末で事業を完了する。	

5 一次評価(令和6年度以降の方向性に対する評価)

総 合 評 価	完了	万葉公園の再整備及び住民等の修景整備が行われ、万葉公園及び周辺地区において新たな賑わいの場所が創出された。
---------	----	---

6 財政・計画推進の視点からの所見(※各課等は記入不要です。空欄のまま提出してください。)

7 二次評価(※各課等は記入不要です。空欄のまま提出してください。)

総 合 評 価	完了	
---------	----	--

令和5年度事務事業評価シート

2024/05/10

事業番号	17620	担当課等	まちづくり課							
事務事業名	公園長寿命化計画事業									
予算科目コード	会計	1	款	7	項	4	目	2	事業開始年度	2022

1 事業概要(令和4年度)

総合計画との関係	基本目標	政策	分野	主要施策	細施策				
ゆがわら2022 プラン 前期基本計画	3 四季彩と暮らしが調和した安全・安心のまちづくり	I 計画的な土地利用による自然環境の保全	5 公園・緑地・水辺	(1) 公園の整備	都市公園の整備				
関連する個別計画									
SDGsとの関連	1貧困	2飢餓	3保健	4教育	5ジェンダー	6水・衛生	7エネルギー	8経済成長と雇用	9インフラ等
	10不平等	11都市	12生産と消費	13気候変動	14海洋資源	15陸上資源	16平和	17実行手段	該当なし
		○							
目的	町民や公園利用者の安全安心のため、公園施設の健全度等を把握し、計画的な維持管理を行えるようにするもの。								
対象	公園利用者								
内容	長寿命化計画を策定し、それに基づいた補修等を行うもの。								

2 実施結果

(単位 円)

コスト	区 分		令和3年度(決算)	令和4年度(決算)		令和5年度(見込)	
	事業費		0	2,530,000	581,338		
	人件費	常勤職員	0	1,341,000	529,662		
		会計年度任用職員等	0	0	0		
		人件費合計	0	1,341,000	529,662		
	総事業費		0	3,871,000	1,111,000		
財源内訳	国庫支出金		0	0	0		
	県支出金		0	0	0		
	地方債		0	0	0		
	その他特定財源		0	0	0		
	一般財源		0	3,871,000	1,111,000		
	財源合計		0	3,871,000	1,111,000		
活動指標			指標設定の理由・考え方	単位	令和3年度	令和4年度	目標値
公園点検回数			早急な危険回避	回	0	0	13
					0	0	0
成果指標			指標設定の理由・考え方	単位	令和3年度	令和4年度	目標値
補修等施設整備数			遊具の安全性向上	基	0	0	9
					0	0	0

3 令和4年度までの事業分析及び改善点

評 価 5段階とその理由を記入(5:高い 4:やや高い 3:普通 2:やや低い 1:低い)			
必 要 性	町が実施する必要があるのか	5	健全度判定が低い遊具や施設を補修及び撤去することは、施設管理者の義務である。
効 率 性 類 似 性	投入した費用に見合った効果が得られているか 他事業との類似はないか	5	補修を行うことにより、ライフサイクルコストの縮減が図れるので、十分効果が得られている。
有 効 性	事業の目的に対して成果が得られているか	5	補修及び撤去を行うことにより、利用者の安全が確保されるので、成果は得られている。
公 平 性	事業の目的に対して受益の機会が均等か	4	年代や利用時間を問わず利用可能な施設につき、受益の機会は均等である。
令和4年度までの自己評価または改善点		健全度判定に基づき補修等を行ったことから、ライフサイクルコストの縮減及び安全確保ができています。	

4 見直し及び改善

評価 4区分とその理由を記入(1:可能 2:どちらともいえない 3:不可能 9:既に実施済み)		
委託・指定管理導入の可能性	3	計画の策定は委託としているが、その後は工事を行うこととなり、設計・積算は課員で行うことができるので必要はない。
令和5年度の見直し及び改善予定	策定した長寿命化計画に基づき、補修工事を行った。	
令和6年度以降の方向性	策定した長寿命化計画に基づきつつ、毎年の点検結果や劣化状況も加味し、国の交付金を活用して補修等工事を行う。	

5 一次評価(令和6年度以降の方向性に対する評価)

総 合 評 価	継続(現状維持)	策定した公園長寿命化計画を基に、計画的に補修等工事を行うことにより、安全性を高めることが可能。
---------	----------	---

6 財政・計画推進の視点からの所見(※各課等は記入不要です。空欄のまま提出してください。)

7 二次評価(※各課等は記入不要です。空欄のまま提出してください。)

総 合 評 価	継続(現状維持)	一次評価と同様
---------	----------	---------

令和5年度事務事業評価シート

令和6年5月10日

事業番号	3988	担当課等	まちづくり課							
事務事業名	海浜公園プール維持修繕事業									
予算科目コード	会計	1	款	7	項	4	目	3	事業開始年度	昭和61年度

1 事業概要(令和4年度)

総合計画との関係	基 本 目 標	政 策	分 野	主 要 施 策	細 施 策				
ゆがわら2022 プラン 前 期 基 本 計 画	2 ともに支え合い笑顔 で暮らせるまちづくり	Ⅱ 共生社会の実現	5 児童福祉・子育て 支援	(1) 子どもたちが生き 生きと育つための 環境づくり	② 健全な遊び場や 交流の場の確保				
関連する個別計画									
SDGsとの関連	1貧困	2飢餓	3保健	4教育	5ジェンダー	6水・衛生	7エネルギー	8経済成長と雇用	9インフラ等
	10不平等	11都市	12生産と消費	13気候変動	14海洋資源	15陸上資源	16平和	17実行手段	該当なし
		○							
目 的	海浜公園のプールは町内で唯一のプールであり、夏季の遊び場や交流の場として運営するため維持修繕を行うもの。								
対 象	プール利用者								
内 容	プールを運営するため鉄部の塗装や老朽化した底板の補修など、プール全般に必要な施設の修繕を行うもの。								

2 実施結果

(単位 円)

コスト	区 分		令和3年度(決算)	令和4年度(決算)		令和5年度(見込)		
	事業費		0	1,566,645	3,074,000			
	人件費	常勤職員	0	619,055	2,726,000			
		会計年度任用職員等	0	0	0			
		人件費合計	0	619,055	2,726,000			
	総事業費		0	2,185,700	5,800,000			
財源内訳	国庫支出金		0	0	0			
	県支出金		0	0	0			
	地方債		0	0	0			
	その他特定財源		0	0	0			
	一般財源		0	2,185,700	5,800,000			
	財源合計		0	2,185,700	5,800,000			
活動指標			指標設定の理由・考え方		単位	令和3年度	令和4年度	目標値
開場日数			プール稼働日数		日	0	0	45
						45	47	0
成果指標			指標設定の理由・考え方		単位	令和3年度	令和4年度	目標値
プール入場者			プールの有効活用		人	6167	6086	10000
プールの有効活用						6167	6086	0

3 令和4年度までの事業分析及び改善点

評 価 5段階とその理由を記入(5:高い 4:やや高い 3:普通 2:やや低い 1:低い)			
必 要 性	町が実施する必要があるのか	5	誰もが利用できる公園プールは、地域の住民や観光客に様々な利用をされており、夏季の子どもの遊び場として、安心安全なプール施設を維持する必要がある。
効 率 性 類 似 性	投入した費用に見合った効果が得られているか 他事業との類似はないか	5	採算性を求める事業ではないが、プール施設の不備による大きな事故などはないことから、プール利用者の安全が確保されており、効果は得られている。
有 効 性	事業の目的に対して成果が得られているか	5	プール設備の不備による大きな事故はなく、プール利用者の安全性が確保されているため、目的に対する成果は得られている。
公 平 性	事業の目的に対して受益の機会が均等か	4	プールは町民や観光客等誰でも利用できることから受益の機会は一定の均等が図られている。
令和4年度までの自己評価または改善点		労務単価及び設計単価が上がったことにより、プールサイド床ノンスリップ塗装の割合が減った。	

4 見直し及び改善

評価 4区分とその理由を記入(1:可能 2:どちらともいえない 3:不可能 9:既に実施済み)		
委託・指定管理導入の可能性	3	プール施設の維持向上のため、毎年行っている塗装に加え、利用者の休憩スペースを増設する目的で、プールサイドの改修も行った。
令和5年度の見直し及び改善予定	プール施設の維持向上のため、毎年行っている塗装に加え、利用者の休憩スペースを増設する目的で、プールサイドの改修も行った。	
令和6年度以降の方向性	プール内部について、老朽箇所を点検したうえで、補修及び塗装を行い、今後もプール施設の維持を図る。	

5 一次評価(令和6年度以降の方向性に対する評価)

総 合 評 価	継続(現状維持)	プール利用者の安心安全のため年度計画に沿って修繕していくこと。
---------	----------	---------------------------------

6 財政・計画推進の視点からの所見(※各課等は記入不要です。空欄のまま提出してください。)

7 二次評価(※各課等は記入不要です。空欄のまま提出してください。)

総 合 評 価	継続(現状維持)	一次評価と同様
---------	----------	---------